

第4章 施策評価の結果

1 結果の概要

江南市では、第6次総合計画の進行管理を行うため、行政評価を行っています。市民と行政の協働により、総合計画に設定した目標を実現するため、行政が行う大きな行政活動単位である施策の評価と、個々の事務事業について、達成状況や効率性などについて評価する事務事業評価を行いました。

実施対象施策・事業数
 ・施策 75施策
 ・事務事業 567事業

(1) 分野ごとの成果の達成状況

(件)

	施策数	設定した 成果 指標数	成果の達成状況の評価			
						—
I まちづくり分野	20	40	29	3	4	4
II ひとづくり分野	14	43	22	5	12	4
III しごとづくり分野	5	9	4	3	1	1
IV ちいきづくり分野	17	45	31	2	7	5
V 行政分野	19	33	21	2	7	3
合計	75	170	107	15	31	17

 : 90%以上達成した  : 70%以上達成した  : 達成していない — : 達成状況の評価が困難

(2) 事務事業の評価結果

<必要性>

公的関与の必要性や社会情勢及び市民ニーズから事業の『必要性』をA・B・C・Dの4ランクで判定しました。

評価	事務事業数
A 必要性が高い	90
B 必要である	474
C 必要性が低い	3
D 必要でない	0

<有効性>

総合計画において、市長の戦略政策や成果目標の達成に資する度合いや、サービス水準の設定から事業の『有効性』をA・B・Cの3ランクで判定しました。

評価	事務事業数
A 非常に有効である	517
B ある程度有効である	50
C 有効でない	0

<達成度>

設定した成果目標に対する『達成度』をA・B・Cの3ランクで判定しました。

評価	事務事業数
A 大幅に達成している (目標を上回る成果があがっている)	5
B 達成している (概ね目標どおり達成している)	558
C 達成していない (目標を下回る成果しかあがっていない)	4

<効率性>

事業の手法について、実施主体の妥当性や事業費・人件費などの経済性の観点から事業の『効率性』をA・B・Cの3ランクで判定しました。

評価	事務事業数
A 高い(改善の余地はほとんどない)	545
B どちらともいえない(改善の余地は少ない)	22
C 低い(改善の余地は大きい)	0

<総合評価>

上記の「必要性」、「有効性」、「達成度」、「効率性」の4項目の判定結果から、総合評価として「継続」、「改善」、「見直し」、「休止・廃止(「完了」含む)」の4項目で判定しました。

評価	事務事業数
継続	547
改善	0
見直し	0
休止・廃止(「完了」含む)	20

2 シートの見方

施策評価(令和6年度実施施策)の結果
 【分野: V 行政分野】
 【柱: 1 市民協働】

第6次総合計画に基づく
 成果体系における
 分野名
 柱名

施策の
 名称
 担当部・課名(令和7年度)
 を記載しています。

施策名	地域協働の促進	担当部・課	企画部 企画課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	市民が地域社会の担い手になっている
-------	-------------------

2 決算額 (単位:円)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	-	-	97,353,214
特定財源	国庫支出金	-	15,009,000
	県支出金	-	0
	地方債	-	0
	その他	-	31,685,174
一般財源	-	-	50,659,040
(うち政策的事業)	-	-	(37,209,010)
(うち一般事業)	-	-	(13,450,030)

※第6次総合計画後期基本計画の開始年度が令和6年度のため、令和5年度以前の決算額は記載していません。

達成率の計算方法
 【目標値が上昇していく指標】
 $\text{実績値} \div \text{目標値} \times 100\%$
 【目標値が減少していく指標】
 $\text{目標値} \div \text{実績値} \times 100\%$
 ※ 目標値が矢印(↑・↓)の指標は、基準値で算出しています。

実施計画に主要な事務事業として掲載している
 「政策的事業(戦プロ、臨時)」
 と、それ以外の事業である
 「一般事業」
 に区分して一般財源を掲載しています。

3 成果の状況

○ : 90%以上達成した ● : 70%以上達成した ☂ : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況(達成率)
成果の状況について 令和6年度の 目標値、実績値、達成状況、達成率 を記載しています。	団体	502 (H28)	480	469	○ (97.7%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

目標値は第6次総合計画の後期計画期間終了年度(令和9年度)の目標値を上限値としています。

地域交流センターにおける様々な取組を契機として、NPO・ボランティアや市民活動団体として市に登録を行う団体数は増えている。その一方で、会員の担い手不足や高齢化により、活動の継続が難しくなる団体は依然として存在し、持続可能な地域コミュニティ活動ができるよう継続的な支援を行う必要がある。

施策の成果と課題について
 成果の要因分析
 施策の今後の課題など
 を記載しています。

施策に係る事務事業の
決算額
評価結果
を記載しています。

事務事業の決算額を3年度分記載しています。
※第6次総合計画後期基本計画の開始年度が令和6年
度のため、令和5年度以前の決算額は記載していません。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業	主要 施策	決算額(円)			評価結果					
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
1	市民活動推進事業	■	-	-	33,723,111	B	B	B	A	継続
2	地域団体支援事業		-	-	23,697,552	B	B	B	A	継続
3	市民参加事業		-	-	0	B	B	B	A	継続
4	ふるさと寄附事業		-	-	39,908,791	B	B	B	A	継続
5	地域活性化事業		-	-	10,660	B	B	B	A	継続
6	地方分権推進事業		-	-	0	B	B	B	A	継続
7	地域連携事業		-	-	13,100	B	B	B	A	継続

■マークが付いている事務事業は、別ページに詳細を掲載しています。
掲載対象事業は、以下の事業です。
・実施計画に掲載した政策的事業(戦プロ、臨時)
・主要な一般事業

評価結果について

必要性	A: 必要性が高い B: 必要である C: 必要性が低い D: 必要でない
-----	--

有効性	A: 非常に有効である B: ある程度有効である C: 有効でない
-----	---

達成度	A: 大幅に達成している(目標を上回る成果があがっている) B: 達成している(概ね目標どおり達成している) C: 達成していない(目標を下回る成果しかあがっていない)
-----	--

効率性	A: 高い(改善の余地はほとんどない) B: どちらともいえない(改善の余地は少ない) C: 低い(改善の余地は大きい)
-----	--

総合評価	<p>【必要性 + 有効性】</p> <p>↑ 高</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">改善</td> <td style="text-align: center;">継続</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">見直し</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">休止・廃止</td> </tr> </table> <p>↓ 低</p>	改善	継続	見直し		休止・廃止		<p>← 低</p> <p>→ 高</p> <p style="writing-mode: vertical-rl;">【達成度 + 効率性】</p>
	改善	継続						
見直し								
休止・廃止								
<p>【総合評価判定方法】 右図のとおり各判定指標の結果の組合せにより判定</p> <p>継続: 継続して事業を進めることが適当な事業 改善: 実施方法等に改善が必要な事業 見直し: 事業規模・内容、実施主体等の見直しが必要な事業 休止・廃止: 事業の抜本的な見直し、休止・廃止の検討が必要な事業 完了: 評価対象年度に完了した事業</p>								

事務事業名称
業務活動名称
担当課・グループ名
会計・款項目(執行科目)
戦略プロジェクトの該当
を記載しています。
※「主要な一般事業」の場合は、
事務事業単位で掲載しています。

第6次総合計画に基づく
成果体系における
分野名
柱名
を記載しています。

会計・款項目は、
一般会計・特別会計の略称、款項目
を記載しています。

<略称一覧>
一般：一般会計
国保：江南市国民健康保険特別会計
区画：尾張都市計画事業江南布袋南部
土地区画整理事業特別会計
介護：江南市介護保険特別会計
後期：江南市後期高齢者医療特別会計

令和7年度の
担当課・グループ名
を記載しています。

Ⅴ 行政分野

地域協働の促進

事務事業名	市民活動推進事業	担当課	企画課
[業務活動名]	[地域交流センター運営事業]	グループ	政策・協働
会計・款項目	一般・02-01-02	戦略プロジェクト	戦略政策③

1 事業概要

めざす成果	市民の社会への貢献意識や参 協力しながら、各々に知恵と力
事業内容	市民活動団体の自発性と創意工夫にあふれた、公共性・創造性に富む事業に対し公募 により補助をする。地域交流の拠点の運営を行い、NPO・ボランティア団体等の情報やアダ プト制度などの活動の啓発や講座等を開催する。

市長の戦略政策に関連する事業(戦略プロジェクト)は
戦略政策番号①～③(※ページ下表参照)
を記載しています。

事務事業の
めざす成果
事業内容
を記載しています。

2 実施内容

地域協働・地域交流の拠点として、toko+toko=labo1階の地域交流センターの運営を行い、NPO・ボラン ティア活動及び区・町内会活動の活性化に資する講座の開催等の情報提供を行った。	
「彩色(いろいろ)まちづくりゼミナール」 第1回 いろんな人とかかわりながら 「生きる」について考える日 開催日 令和6年5月4日(土) 第2回 自治会・町内会の運営お役立ちセミナー 開催日 令和6年7月9日(火) 第3回 やりたいことの一步を踏み出そう 開催日 令和6年11月16日(土)	
「地域まちづくりフォーラム」 自分の考えるまちづくり実践 令和7年3月15日	
「まちづくりLabo57」 大学生を対象に、 について、気軽に めのワークショップ 令和6年10月から令和7年1月の間で 5回開催	

業務活動の
令和6年度の
事業実績
を記載しています。

予算額は、
令和6年度現年度予算額に
令和5年度からの繰越予算額を加え
令和7年度への繰越予算額を控除
しています。

決算額及び決算額の内訳は、
業務活動に係る一般会計と特別会計
相互間における繰入金、繰出金による
重複額を差し引きしています。

決算状況	事業費(円)	予算額		決算額		執行率
		33,418,000		32,735,341		98.0%
決算額の内訳(円)		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		15,009,000			2,714,883	15,011,458
活動指標	指標名	単位	実績値	目標値		
	講座実施回数	回	3	3		
	協働事業数		79	80		
	地域交流センター利用者数		39	7,500		

事務事業や業務活動の
今後の取り組みにおける課題
を記載しています。

3 取り組みにおける課題

課題	地域交流センターの利用者をはじめ、より多くの市民が、地域活動や市民活動への関心及 び参加意識を高めることができるよう、働きかけていく必要がある。
----	---

事務事業ごとに設定した
活動指標の
実績値
目標値
を記載しています。

【市長の戦略政策】
戦略政策①：にぎわいと住みよさの向上
戦略政策②：全世代への安心としあわせの実現
戦略政策③：生きがいやコミュニティの創出